

消防訓練の概要

※訓練詳細については、別紙「訓練シナリオ」参照

訓練種別：火災に伴う部分（通報・避難）訓練

日時：令和6年6月25日（火） 15時30分～16時00分

訓練場所：ゆがふ Biz タワー浦添港川

訓練担当者：統括防火防災管理者 株式会社ゆがふファシリティ 仲間

目的：火災による人的又は物的な被害を最小限に止めるため、各職員が消防計画に定められた自衛消防隊の任務について、的確に活動できるよう訓練を通して体で覚える。

訓練想定：8階機械室廊下付近にて出火。オフィス従業員にて火災発見し現地発信機にて、防災センターへ火災連絡。防災センターより火災通報装置にて火災連絡を行う。8階オフィス地区隊及び防災センター要員にて避難誘導対応を行う。他オフィス・ホテル地区隊は、全館避難体制となった非常放送を聞いて各事業所での避難誘導活動を行う。

【オフィス地区隊長の活動内容】

- ・**避難誘導班**：各階地区隊長になっているテナントは、共用部のトイレなど逃げ遅れが無いか確認を行う。

【オフィス地区隊の活動内容】

- ・**避難誘導班**：非常階段及び1階避難所への避難誘導を行う。逃げ遅れ者の有無を確認する。

【防災センターの活動内容】

- ・**自衛消防隊長（ゆがふファシリティ）** 防災センターでの指揮、避難所での避難完了確認を行う。
- ・**情報収集・連絡通報班（設備員）** 防災センターでの情報収集、
- ・**避難誘導班（地区隊・設備員）**：避難誘導を行う。
- ・**安全防護班・避難誘導班（設備員・ホテル地区隊）**：火災後の火気使用設備の遮断確認（9階）各、設備状況確認。また、避難開始し始めたら、各階の逃げ遅れ有無を最終確認する。
- ・**設備監視班（設備員）**：総合操作盤、非常放送盤、各防災センター機器類の操作を行う。
- ・**応急救護班（ゆがふファシリティ）**：1階避難所での救急セットの準備、救護所の設置。